

◆ 特集 “受注”

動かし続ける コト・モノ・ミライ

◆ B型 × 介護

作品を形づくる個性の輝き

◆ Topic Hananomi

今そしてこれから 私たちが描く明日

◇ 別冊 東京2020パラリンピック

聖火リレー 習志野市採火式

人と街と笑顔をつなぐ

Hananomi-dayori

花の実だより

2021 秋号

今私たちにできることで
街に笑顔を届けたい

Zoom in
ズームイン
受注
Order received



作業は確実な感染対策を講じて

仲間がいるから「自分らしく」今がある 未来がある
動かし続ける コト・モノ・ミライ

俺たちに任せろ
私たちに任せて

花の実園の圧倒的なスケールメリットは「仲間がいること」。定員110名の多機能型大規模事業所、包括的で柔軟性を兼ね備えた団結力の強さが大きな生産性を生みだしています。秋号では、共にひとつの目標に向かって努力を積み重ねる・一人ひとりの得意が光る受注作業を大特集。多種多様な作業種目と工程、真剣さの中にもパワフルで和やかなチームワークで、発注元企業様の信頼・ご要望に応えるべく、受注率UPに走り続けています。仲間がいるからこそ「自分らしく自信を持って力を発揮することができる」。支え合いながら可能性を広げる未来への挑戦、花の実園を動かし続けている底力を総発信します。

毎月異なる作業工程に強みを活かす自己実現
付録受注

枠折り・シール貼り・台紙入れ・付録セット・袋詰め・結束～検品etc



台紙・袋詰め

◀「ひたむきに頑張る」仕事への熱心さと誠実さ。いつも穏やか・優しい笑顔で仲間をけん引。――受注の面白いところって？『うん、楽しいね。疲れるね～楽しいよ。』（とてもにこやかに）勝又さん 温かな包容力



付録3点入れ

◀ 確実な仕事・努力を見せない意志の強さと責任感。一枚岩「受注」を支え続ける縁の下の力持ち。『袋入れとか、台紙入れとか、いろいろやってます！』小林さん



台紙折り

◀ 長年の経験と豊富な知識、熟達した技術とパワフルさ。仕事に厳しく仲間に優しい存在感は安心感。『まだまだ若いもんには負けないよ～。』高橋さん



袋入れ

◀ 多彩な工程に取り組む多才さは、抜群の行動力と努力の裏付け。『受注って、これから発売される付録を先に見れちゃうところがいいんですよ～。』田中さん



シール貼り

◀ 指定の位置に・正確に・綺麗に！巧緻性の高さや仕事の早さで、受注に縫製に大活躍。『〇〇個、出来た！ここは、こうやる。早くね～こうだよ。』井内さん

得意を活かす工程が成長意欲を押し上げる鍵
宅配便伝票

紐切り・紐とおし・紐結び・数量セット組～検品etc



揃えて丁寧に紐切り

◀ カットした紐の長さを自ら確認。均等にすることで次の工程を効率的に。『紐がバラバラになる細かいところが大変。目印で、長さが違うのを別にするんだ。』三上さん



達人の紐結び

◀ 作業に打ち込む「超」集中力の凄さと持続性は短時間で生み出す大きな成果へ。――好きな作業・やりたい作業は？『ヤマト！ヤマト！ヤマト！』八木橋さん



15,000部
資材積み下ろし
季節の移ろいを実感

◀ 定着した 年に1度の郵便局カレンダー 器用さと丁寧さが発揮されるカレンダー封入作業。完成品の精度は繊細な紙枠を鋭角に折ることが決め手。確実な納品で、毎年受注につなげています。

▲ 作業感覚を取り戻す即時性と柔軟性でマルチに活躍中。『よしっ！1列よしっ！つぎ！』三浦さん

工程に細分化された作業の積み重ねが完成品へ
「得意が自信」一人ひとりが誇れるブランド
個の集結こそ チーム花の実「強さと成長と成功の鍵」



回収・計量

解体 Take apart
今とこれから 次なる一手
成長と挑戦が道を切り拓く

生産活動の中に工賃向上と社会貢献の取り組みを圧倒的な技術力と努力が、着実な基盤拡大と成果を上げている給湯器回収・解体作業。環境と福祉が連携する有用資源の再資源化促進へ、その刺激的な原動力は「小型電子機器等分解」という新たなフィールドに活躍の幅と可能性を見出す挑戦を生み出しています。社会とつながる意義ある活動の取り組みへ、更なる裾野を広げています。

民間×福祉

信頼関係「人と人」長年のお取引き
発注元の企業様と共に歩み・つながりを育む

民間と福祉が共に支え合う共生社会の本質を捉える受注一人ひとりの力を存分に発揮できる受注作業には、障がい者就労の機会を提供くださる企業様との信頼関係を築く、仕事の基本姿勢が凝縮されています。作業指示に正確に応える完成品、強みを知り・強みを活かす丁寧な仕事を通じ、ビジネスパートナーシップを結ぶWin-Winの効果を生み出すことを大切にしています。



千客万来 夏のお盆

Special Talk
好きな仕事に
輝け自分 輝け仲間

ホッと一息の昼下がり
HOTインタビュー

――販売をしようと思ったきっかけは？

前田さん(以下「前田」) 将来、就職したいって夢があるから、販売がいいなって思っははじめました。

松森さん(以下「松森」) 最初からね、ずっと販売なんですよ。もう、何年か数えられないくらいやってるから、わからないねえ。

――お店づくりや接客で、心がけている事は？

松森 笑顔でお客様に接しようと思ってやっています。やっぱり笑顔がいちばん大事だね。

前田 たくさんのお客様といろんなお話しをしたいと思って、お客様の立場になって、いつも接客していますね。

――たいへんだな～と思うときはありますか？

松森 今は、こまめに消毒をしているところだね。感染対策があるから、一日に何回も消毒して気を付けています。

前田 売店のある休憩室で飲食を遠慮してもらってるので、それをお客様に伝えることが、とても言いづらいなと感じています。

経験豊かな頼れる大先輩
松森まゆみさん
Mayumi Matsumori

ユーモアもたっぷり
まるで姉妹のような雰囲気



前田結香さん
Yuka Maeda

前向きな向上心で自分磨き

福福連携 介護施設と障がい者施設の業務受委託

双方の課題を解決する「支え合い」のつながり

質の高い介護サービスを安定的に提供する高齢者施設(福祉)と、障がい者就労機会の確保・工賃向上を目指す障がい者施設(福祉)が連携し、互いの課題解決につなげる「福福連携」の取り組み。シーツ交換や館内清掃などの業務を通じ、介護施設とのつながりや職域開拓となる社会参加の促進効果も生み出しています。決まった曜日・時間・作業内容だからこそ、快適な環境づくりを手際よく行うための手順を確認し、練習を積み重ねながら技術を磨いています。

毎日が新しい 今日自分 日々是 能動的にアップデート
年中無休の出会いと交流 海浜霊園売店

夏は1年のうちで最も忙しい「繁忙期」 暑さと雨と感染対策も仲間とチームワークで海浜霊園や茜浜緑地を訪れる方々が立ち寄る売店は、販売・接客力向上を目的とした就労訓練の場として、担当メンバーがシフト勤務で運営しています。7月東京盆・8月夏の盆・9月秋のお彼岸と、花の実園がお休みの日も、売店は無休で全力営業中です。お店を切り盛りする中心メンバーのおふたりに、「売店への思い・お客様との交流・販売の面白味」などなど、ちょこ掘りインタビュー。お客様目線の工夫にあふれる店づくり・柔軟な対応とダイレクトな反応が醍醐味の接客しごと、ホットな声をお届けします。



屋外にも心ほぐれる空間を

――仕事のやりがい・魅力・よかったなと感じるときは？

前田 お客様と直接、会話ができる場所ですね。「今の接客でよかったのかな？」と自分で思ったり感じたりする時もあります。直接「ありがとう」とか「ご苦労様」とか、声を掛けてもらう時は、やっぱり、嬉しくなりますね。

――おふたりは、売店を一人で切り盛りされてますよね。

松森 お花屋さんから「頑張っているよね。」と声をかけてもらったりする時は嬉しいと思うよね。

前田 霊園で働いている方々が「一人で頑張ってるね。出来るね、大丈夫。」とか、言葉を掛けて下さるので自分の自信にもなっています。

――これからの夢や目標、聴かせてください。

前田 就職の夢を叶えて、一人暮らしをすることです。自立して、お料理を作ったり、お友達を家に呼んだりしてみたいですね。

松森 仕事を任せてもらえるように頑張って、パートさんみたいに花の実の職員として海浜で働くことです。

お客様に寄り添う「適度な距離と気持ちに届くおもてなし」自然体の笑顔・言葉の素敵さは「この仕事(販売)が好き」だから。人知れずの努力につながっている情熱と思いやりにあふれる人柄も、空間に伝わってくるインタビューのひとつ時でした。

福祉×福祉



シワをつくらない
シーツ交換
清潔な心地よさを
館内清掃
『きれいになるのが気持ちいいよ』中基さん



CREATOR'S WORK SPECE

クリエイターズワークスペース

作業空間も作品そのもの

真剣な眼差しと集中力が交錯する作業室。一步、足を踏み入れると、ワクワク・ドキドキする空間がひろがります。生まれたての製品・作り手の技術が光る作業室も「ここにしかない」自慢の作品です。



持続可能なモノづくり \ 手作り×こだわり=花の実園流 /

採火式のドラマを形作った花の実園を代表する木・花・音楽・ちぎり絵作品。心・技術・表現が融合した「手作りのオリジナルのモノづくり」は、明確な構想と未来像を持った、社会的価値ある取り組みにつながることを実感。成果が誇らしい自信となり、更なるステップアップの原動力となっています。



木工 Woodworking



採火台仕上げ磨き



着火リハースル

改良を重ねる 使う視点からのユニバーサル

ピクニックテーブルや特注品等、お届けする製品に誰もが使いやすい思いやりの心と安心感を。モノづくりのデザイン・素材に、自然に育まれる木の温もりを。ウッドショックにより、木材価格が高騰する昨今、お客様に喜んでいただける製品づくりへの想いは変わりません。こだわりと工夫を探究し続ける花の実ブランド。オリジナルに自信を持って製作しています。

色彩に満ちた秋らしさ



\ 澄んだ秋空に お花の癒しを /

季節を感じる花景色 日々の愛情を一花一花に日差しの強さをエネルギーに代える夏花壇から・ほんのり落ち着いた色合いが主役の秋花へ。自慢の花苗でお客様に笑顔をお届けできるよう花育ての課題は更なる販路の拡大です。なでしこ・ケイトウ・葉牡丹などなど~温室に育つ季節の歩み。配達・植え込み・花壇整備etc、ご要望をお寄せください。心豊かな花時間の演出に、ガーデナーメンバーが駆けつけます。



園芸 Gardening



『土は赤玉・腐葉土・炭も混ぜてポットに入れないようにこぼさないように~』

▲ 上西さん



夢と希望が膨らむ土しごと

ヒバリファームオーナー「すてさん」から、ミニトマト・さつまいも苗を戴きました。園庭を耕し、誕生した「すてさんファーム。」水やり・草取り・愛情を注ぎ、植え付けた苗の生育も順調です。心を解放する畑では、笑顔の実りを量産中。



収穫に期待

6/23 さつまいも4品種 植え付け



縫製 Sewing



確かな技術 継承しています

手間を惜しまず ひとつひとつに心を込めて

愛され続ける防災頭巾・ベビーエプロンは、通年の発注にお応えしています。製品をお使いになる「お子さんの毎日が安全でありますように。」そんな想いを込めて丁寧に作り上げ、製品をお届けしています。



STORIES

ストーリーズ



キャンパスに描く 光のカケラ

私たちのアートを通じた表現活動は、枠組みに捉われない自由さ・一人ひとりが活躍できる包括的な多様性を伝えています。作品を発信し続けることが交流となり、社会とつながる大切な絆を紡いでいます。

News

「アオウミガメの遊泳」



かいごふあーむ KaiGo-Farm

毎日のお世話で笑顔の大収穫 小さな苗から丹精込めて育てた夏野菜。強い日差し・長雨から野菜を守った毎日の手入れ。たわわに実った朝採りをポポロマルシェでお客様に届けます。夏の終わりは、片付け・収穫・秋冬に向けた入替と大忙し。力を合わせて丁寧に、畑づくりに取り組んでいます。



ちぎり絵は感性の集大成 \ 個性の豊かさに多面的アプローチ /

手ちぎり一枚一枚の色・カタチ・表情が共存する面白さ、作品に広がり続ける独創性は、多様性の重なりを立体的に表現した感性の集大成です。作品は、公民館・市役所・交流スペースetc 様々な場所で展示の機会を頂き皆様との出会い・交流を育む大切な宝物となっています。



スタッフの皆様と搬入・設営

8/24 >> 9/5

谷津コミュニティセンター「ちぎり絵展」

センター1階を飾ったアートギャラリー ~寄せられた感想の声に伝える・伝えるを実感~ 谷津コミュニティセンター様主催「ちぎり絵展」が開催されました。沢山の方に作品を通じた豊かな時間をお届けできるよう、大小あわせて19点を展示。センター内は、エントランス・廊下・ガラス越し、ちぎり絵が埋め尽くすアート空間へ。谷津CCスタッフの皆様と共に行った設営作業は、サポートくださる温かさを実感する機会となり、大きな励みにつながっています。常設展示決定!



9/16~19・9/23~26 第28回習志野市美術展覧会(市展) 作品出展
会場:モリシアホール 秋の訪れ 芸術作品の数々に会いに出掛けてみませんか♪



音楽活動 Music Act



歌声は控えてもココロ踊らせ・カラダ躍動

憩いのやすみじかん いつも和やか



\ 手話ソング「君はともだち」 /

新たなレパートリーにチャレンジ 新曲は「俺がついてるぜ♪」の歌い出しでお馴染みのアニメーション映画『トイ・ストーリー』シリーズの主題歌です。仲間との友情・絆を描いた、心に語り掛けるような明るい楽曲。音楽を通じた人と街との笑顔の交流を目指し、練習に励んでいます。クリスマス会に奏でるトーンチャイム演奏曲も、現在メンバーで思案中。音楽は声・音・動きで想像力が羽ばたくコミュニケーション。リズムを一人ひとりが自由に楽しみながら、活動を展開しています。

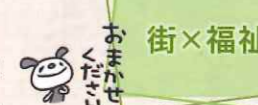


\ 街づくりへ 積極的な社会参加 /

地域力向上にベクトルは向かっています

私たちが出来る「人と人がつながる街への働きかけ」。サポートいただく福祉だけではなく、公共施設や交流広場の環境整備・エリア新聞配達など、「住みやすく心豊かな街の基盤づくりに参加する」活動に、多彩な力を発揮・発信しています。街づくりに関わっていく・社会と積極的に協働する・関心を持ち続ける活動の蓄積は、花の実園が街に息づき愛される社会資源として、地域力向上に貢献したいという、私たちの想いを形にする取り組みのひとつです。

エリア新聞配達 チラシ折り込み



街×福祉



草刈り環境整備 夏空にも仲間と汗を流します



Topic Now Hananomi

つながりの絆 深めています

TOKYO 2020 自信にあふれた達成感と一体感
PARALYMPIC 習志野市採火式 8/18
東京2020パラリンピック競技大会聖火リレー

あはれ手づくり /

市役所庁舎内展示 ▶▶
大会開催期間中8/30-9/3
式典会場の臨場感を再現



アイデアの創発 力を合わせれば出来る! 未知への挑戦
パラリンピックを応援する熱意の炎に、一人ひとりの輝きと花の実園らしさを結集した採火式。プロジェクトチームが一体となって取り組んだ「舞台美術・演出・採火」ひとつになることの感動は、炎をつないだ採火の瞬間に光り輝き、心に刻む一生の宝物となりました。

採火を彩ったファンファーレ、トーンチャイムの音色は今、花の実園オリジナルチャイムへ。

12:00活動の節目・16:00終業時、時間と気持ちの切り替えを後押しする合図となり、「今日から明日へ」豊かな音色が私たちの音として園内に響いています。

自分に仲間におつかれさま

*習志野市HP公開中 習志野市採火式
https://www.city.narashino.lg.jp/ ▶▶



*別冊 メモリアルパンフレットHP公開中
http://www.hananomien.jp ▶▶



*必見!メイキングムービー
ファンファーレ収録動画 ▶▶



リハーサルを重ねて本番へ 園長からユニフォームが!

育てることは 育つこと 夢は大空に 足元は大地に
実りへの努力 ファームで活躍の場を創出



花の実農園 in ヒバリファーム

作物の成長は待たなし。農家さんの偉大さ、大変さを実感。
四街道に位置するヒバリファーム、降り注ぐ太陽に肥沃な大地・雄大な畑・自然豊かな風景が広がっています。真夏の暑さ、めぐみの雨、お天道様と毎日らめっこ、作物への愛情と情熱が欠かせません。夏野菜の収穫とともに、草とり・追肥・収穫後の片付けなどなど、すべてが次の作付け準備につながっていきます。畑しごとの日は朝一番にファームへ出発です!
野菜栽培を楽しみ、収穫の喜びと経験が更なる挑戦の糧に。
オーナーさんに優しさに導かれ、秋の実り~さつまいも・落花生~シーズンイン。仲間と汗を流した分だけ工賃の原資に繋がる、次なる挑戦は「白菜。」温室で播種➡育苗➡ファームへ植付➡12月収穫を目指します。マルシェに届く、お客様の「美味しかったよ」の声が最高の喜びと励みです。栽培と産直販売体制を強化しながら、利用者活躍の場面創出に取り組んでいます。

花の実園発! 笑顔プロジェクト

大好評 夏の定番「枝豆」



『グータッチ』仕事終わりの達成感



第5回 花の実園さくらまつり2022

今 私たちに出来ることで 街を笑顔の輪でつなげたい

今そしてこれから 私たちが描く明日 私たちがつくる未来へ
世界中が経験したことがない困難とコロナ禍で得た知見は「今何が出来るのか。」支え合う・助け合う・人と人のつながりが~花の実園のマインド・心のスタミナ~今の私たちがいることは、街の皆様との交流と温かな応援があるからこそ。だから...「今 私たちに出来ることで 街を笑顔の輪でつなげたい。」希望と絆をつなぐ社会貢献活動の大きな柱として積み上げてきた「さくらまつり」の開催で、ふさぐ心を溶かすように「逆境は希望に」一筋の光に向かう形として伝えたい。



情熱と熱意 再び 目覚めさせよう さくらまつりは街の宝物
ポポロマルシェの交流に、さくらまつりを楽しみにして下さっている街の声が届きます。私たちが発信する、人とつながることの大切さ。必要なものだからこそ、あり方を前向きに捉え、街に生まれ・愛される・笑顔の架け橋となる「さくらまつり」を実現したいと思っています。

花も実も深く強い根っこがあるから
この街に根差した魅力と優しさで笑顔の未来を紡いでいこう



花の実園が体现する『誰もがありのままに自分らしく暮らすことのできる共生社会の実現。』かけがえのない社会資源・地域の福祉拠点として、現状を受け入れ・見えていることを具現化しながら、皆様に安心して催事を楽しんでいただけるように。
来春は花の実園40年目の節目の年 ~明日へ・未来へ・強い想いと決意を持って~期待が膨らむ半年後、どんな展開になっているのだろう。これまでとは異なるイベントのあり方、新しい発想とひらめきをカタチに、開催実現に向け取り組んでいます。

笑顔プロジェクト

どこでもドア編

世代を超えて誰からも愛される
あの『夢のドア』を実物サイズで再現

- 仕様
・サイズ W900×H2080×D810mm
・素材 木製(桧・松材/扉・しおじ)
・仕上 水性塗料
・4本の30cm杭で地面に固定
・扉の開閉は可能です。指はさみに注意!
▶▶ 扉を杭で解放状態に固定できます。



出張設置 承ります!

緩やかな歩みの積み重ね 街とともに お客様とともに
地域創生の魅力と面白さ

ポポロマルシェ Popolo Marché



花の実園の活動・利用者の活躍発信 テラスに見える交流の場所
直営販売拠点を有効活用したポポロマルシェ。街の皆様の温かさによって1周年を迎えました。「いらっしゃいませ」挨拶で気持ちを引き締め、お客様がマルシェのファンとなり、毎週を楽しみにして頂けるように。丁寧な接客・鮮度・適正価格で信頼を積み重ねていくことを大切に、お店づくりをしています。
7/9 ちいき新聞に記事掲載、メディアの影響を肌を感じる反響が。
初めてご来店くださるお客様との出会いに恵まれ、リピーターとなっていたように、そして障害福祉への理解につながるように、感謝の想いを心の満足度UPのおもてなしへ。心地よいテラスは街の大切な交流空間として開放中。デッキをかける小さなお子さま、お客様同士の談笑、私たちが大切にしているかけがえのない1シーンです。毎週水曜日のフレッシュベジタブル・フレッシュマイル、皆様のご来店を笑顔でお待ちしています。



和気あいあい接客練習中

1st Anniversary-Fair

買い物後の談笑風景

Open当初からの小さな常連客と一緒に花壇整備のひとつコマ

12/1 上野村フェア

*開催日程が12月に変更になりました▶▶



夏バテサイン

こんな症状 見逃さないで
ゆっくり自分にやすみじかんを

体がだるい 眠れない 食欲不振 疲れやすい
下痢・便秘 むくみ イライラする 熱っぽい
頭痛 立ちくらみ・めまい など



2020年1月上旬、新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認されてから、今も収束の兆しは見え、感染対策の日常は緊張感の連続です。

- ✪外出自粛の継続
- ✪マスクの着用
- ✪飲食店時短営業の不便さなどの「コロナ疲れ」も..

今の辛抱は「きつといつか」

- ✪友達と出かける
 - ✪会食する
 - ✪おしゃべりする
 - ✪旅行する
 - ✪映画館・美術館に行く
- などなど、叶えたい希望に。

仲間と積み重ねる毎日があるからこそ「なるようになる」

きつといつか収束したら
自分を元気づける
あれこれしたいこと
考えてみてはいかがでしょう

予防のポイント
1 2 3

健康の秘訣「心も体も笑うこと」
笑顔療法で免疫力もアップしましょう

外気温と室温の温度差は5℃程度
エアコン設定の目安は26~28℃
急激な温度変化は自律神経に影響大



バランスの良い食事「たっぷり栄養」を心がけましょう
自律神経の変調は胃腸の働きが低下して食欲不振に。
さっぱりした麺類等に偏りがちになると、体に必要なエネルギーやビタミンが不足します。ますます疲労感が増して体力は低下気味に。プラス具材で栄養補給を。



「ぐっすり睡眠を」しっかりととりましょう



感染予防効果を高める「不織布マスク」の着用を
濃厚接触者の判断基準における適切な感染防御として、飛沫防止効果の高い、不織布マスクの着用が推奨されています。

対策強化中 食堂飛沫防止ボード増設・各室入口アルコール設置



▲ 対策備品も即日対応「木工班が大車輪」で製作

お知らせ

より安心できる状況で実施したいから
宿泊旅行 延期します

新たな日程は令和4年5月12日(木)・13日(金)
9/30-10/1に予定していた1泊2日の宿泊旅行。7月に緊急事態宣言が発令され、感染が拡大しています。人流抑制や行動変容、現時点で今後の感染状況が予測できません。健康・安全・生命を最優先に、安心できる環境での実施は困難と判断、来春へ延期することとしました。
旅の楽しみはすこし先延ばし。仲間と過ごすいつもと違う日常へ、行先に変更はありません。社会情勢を見極めながら、安心安全な旅のカタチに希望をつないでいます。

表紙の「宿る、職人の心意気。」
ことは ~自然の素材感をより味わい深い表情へ~

ものづくり木工班が渾身の力を込めて製作した採火台
灯火と花の融合空間に結集した花の実園らしさ。木材が日に日に姿を変えていく生命力は、光輝く隕石のエネルギーそのもの。採火台に息づく木目の艶・色彩の美しさ・遊びゴコロ、培った技術が醸し出す豊かな表情が唯一無二の味わいです。木と語り合うメンバーが「とにかくカッコイイ」木工室で、自慢の逸品が今日も生まれ続けています。

焼杉の技術



焼成後 ▶▶
丹念に磨き上げ



編集後記

~ 秋空に ☀ ころも晴ればれ ~

月光浴に
心ゆるめて

広報活動を通じて、花の実園をもっと伝えたい！だから、もっと深掘りしたい・知りたくなる欲張りな秋。けれど、あるまじき語彙のなさ・ため息まじりに高い空を見上げていると、過去にゴミ箱行きとなった原稿や思念が...ふと、どこからか降ってきます。機は熟したり!? 暑さもすこしづつ和らいで澄んだ空気に月が輝く季節、お月見のオフタイムを楽しんでみませんか。今年の十五夜は9/21 ゆるっと心がほぐれるような、秋号をお届けできたら嬉しいです。

これからも関わるすべての方々に 笑顔の花が咲きますように

広報委員 山田広美



花の実だより2021 秋号

発行日 令和3年9月30日

発行者 社会福祉法人習愛会 花の実園
〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-4-1

(総合福祉センター内)

TEL 047-451-3921 FAX 047-451-3922

Mail info@hananomien.jp

HP http://www.hananomien.jp

次回秋号は12月中旬頃発行予定です お楽しみに♪

▲ 9月ロビーボード

